

エコイベントさかい

坂井市エコイベントマニュアル

～イベントがつなく、「ひと」 「まち」 「みらい」～



坂井市

はじめに

私たちは、地域や事業所ごとに、年間を通じてさまざまなイベントを開催しています。イベントの開催は、参加者への意識啓発や地域コミュニティの強化などに非常に有効な手段であると言えますが、多くの人が集まるイベントでは、たくさんのエネルギーや資源を消費するだけでなく、使い終わった容器や食べ残しなど、大量のごみが発生していることを忘れてはいけません。

こういったなか、坂井市では、イベント本来の目的や楽しさを損なうことなく、地域や参加者、さらには地球環境を大切にするためのイベントを推進し、市内で開催されるイベント全てが環境保全を重視したものになるよう「エコイベントさかい(坂井市エコイベントマニュアル)」を作成しました。

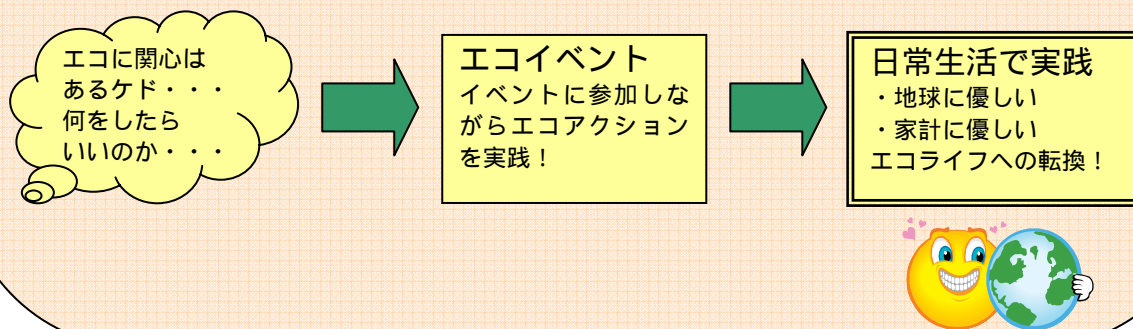
今後は、エコイベントが主催者、参加者の双方にとって、地球環境の保全にむけたアクションを起こすきっかけとなることを期待するとともに、市民一人ひとりの手によって坂井市の豊かな自然環境を守っていきたいと考えています。



エコイベントマニュアルとは

イベントを実施すると、電気や水を使う。ごみが発生する。車で来場すればガソリンを使う。など、地球環境に及ぼす影響は少なくありません。そこで、本マニュアルでは、その影響を最小限にとどめるための具体的なアクションを示しています。主催者および参加者がともに具体的なエコアクションについて学び、実践し、さらには、今後の日常生活につなげることで、イベントの開催が地球環境にとってプラスになることを期待しています。

ただし、本マニュアルに示したエコアクション以外にも地球環境のためにできることはたくさんあるはずです。主催者がイベントにあったエコアクションを自ら考え、参加者がそれを学ぶことで、効果はさらに広がると考えられます。



マニュアルの内容

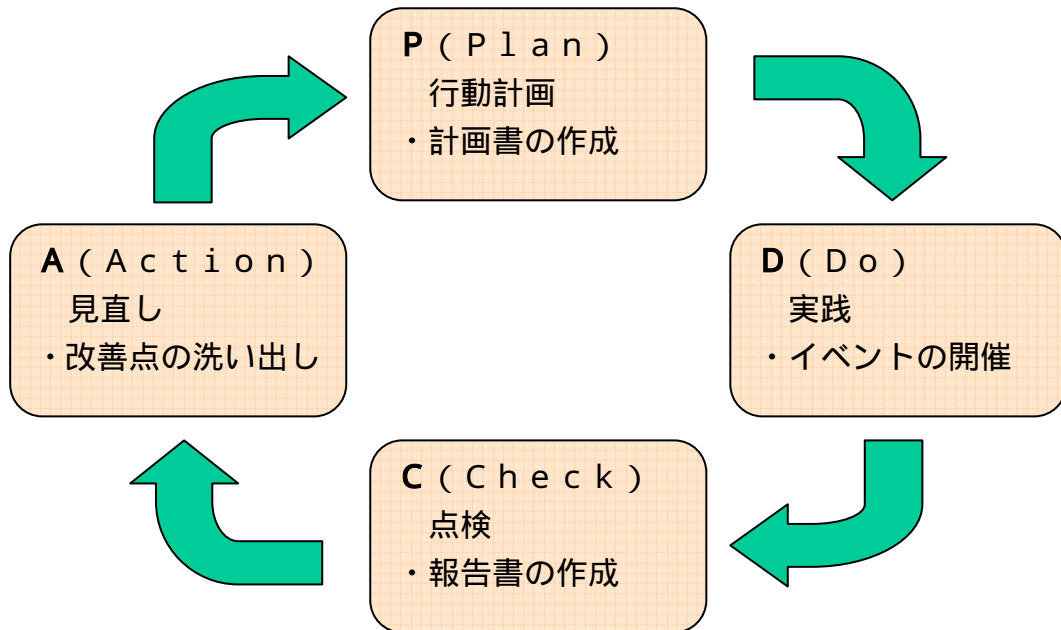
イベントの開催において、主催者等が取り組むエコアクションを、次の6つに大きく分類しました。

- (1) 自然環境への配慮
- (2) ごみ減量化・リサイクル
- (3) 交通による環境負荷対策
- (4) 省資源・省エネルギー
- (5) 参加者等への環境啓発
- (6) 環境配慮を推進する運営体制

比較的取り組みやすいものを「必須項目」、主催者の意欲により、さらに取り組むものを「努力項目」として設定しています。

進行管理

本マニュアルでは、その実効性を高めるため、環境管理システムの基本的なサイクル(PDCAサイクル)にのっとった形で管理します。このPDCAサイクルは、「計画(方針・目標の設定) 実践 点検 見直し」という繰り返しの中で継続的な改善を行っていくものであり、国際標準規格であるISO14001で求められている環境管理の考え方です。



計画 (Plan)

本マニュアル別表にあるエコアクションの内容にしたがって、計画書(様式第1号)を作成し、イベントの準備をしましょう。

実施 (Do)

計画どおりにエコアクションがなされているか確認しながら、イベントを進めましょう。

点検 (Check)

イベントが終了したら、エコアクションの実施状況、成果を確認しながら報告書(様式第2号)を作成しましょう。

見直し (Action)

報告書の内容を確認しながら、継続すべきあるいは改善すべきエコアクションを洗い出し、次のイベントに活かしましょう。

別表「イベント開催にかかるエコアクション」

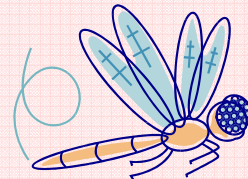
1 自然環境への配慮

イベントを開催する場合は、環境に負荷をかけることを避けるため、イベントの企画段階から自然や生態系に十分配慮して実施しましょう。

必須項目	努力項目
可能な範囲で、イベントの開催が自然環境へどのような影響を与えるのかを考える。	会場周辺の生態系を調べる。
会場の選定に当たっては、既存施設を活用するなどして自然環境への影響を最小限にする。	排水、騒音、振動、照明の発生に際しては、環境配慮を優先する。
植樹、魚の放流等を行う場合は、生態系への影響に配慮する。	各種ボランティア団体等の協力を得るなどして、参加者が自然に学び、ふれあう機会の創出を図る。

さかいの豆知識

- ・坂井市三国町にある「陣ヶ岡丘陵地周辺」では、34種類もの希少種の生息が確認されており、「福井県重要里地里山」に選定されています。



2 ごみ減量化・リサイクル

ごみは、発生させないことが基本です。ごみが出たら、再使用や再生利用に努め、適正に処分しましょう。

必須項目	努力項目
チラシや資料等は、必要部数を考慮して、無駄のないように用意する。	ごみの収集場所にスタッフを配置し、来場者に分別方法等を説明する。
余ったチラシや資料等は再使用、再生利用する。	マイバッグ、リターナブル容器、マイはしの利用や簡易包装を呼びかける。
参加者に、ごみの持ち帰り、減量化、分別等の協力を求める。	
ごみの分別を徹底する。	

リターナブル容器：1度利用したものを回収し、洗浄して再び使用する容器のこと。

さかいの豆知識

- ・坂井市では、1人1日平均約900グラムのごみを排出しています。



3 交通による環境負荷対策

環境への配慮は、イベント会場だけでなく、会場への行き帰りの交通手段による排気ガス等を削減しましょう。

必須項目	努力項目
会場の選定に際しては、可能な限り公共交通機関の利用に配慮する。	シャトルバス等の活用により、効率的な交通手段を用意する。
徒歩、自転車、公共交通機関等の環境負荷の少ない手段の利用を呼びかける。	効率的な自動車の誘導、交通経路の情報提供等を実施するとともに、必要に応じて交通規制を行う。
自動車の効率的な利用（相乗り等）やアイドリングストップを呼びかける。	交通渋滞を引き起こさないように、イベント開催時間を適切に設定する。

さかいの豆知識

- ・片道 2 km のイベント会場まで自転車で往復した場合、約 1 kg の CO₂ を削減することができます。



4 省資源・省エネルギー

資源・エネルギーの使用はできるだけ抑え、使った資源は、再使用、再生利用に努めましょう。

必須項目	努力項目
チラシや資料等は必要部数を考慮して、無駄のないように用意する。（再掲）	イベントで使用する看板やパネルなどは、長期間使えるよう工夫する。
照明や空調によるエネルギー消費をできるだけ少なくする。	洗面所等に節電・節水を呼びかける貼り紙をする。
参加者に省資源・省エネルギーへの協力を呼びかける。	資材、物品等は、できるだけ地域で生産されたものを調達する。
物品等の購入に当たっては、環境に配慮した商品の購入に努める。	

さかいの豆知識

- ・坂井市内でのごみ処理に伴うリサイクル率は約 20% です。（H20年度）



5 参加者等への普及啓発

参加者や関係者に主体的な環境配慮の行動を呼びかけましょう。

必須項目	努力項目
環境に配慮したイベントであることを積極的にPRする。	参加者に各種環境関連情報を積極的に提供する。
環境配慮の内容を参加者にわかりやすく示し、協力を求める。	ボランティア団体等と連携し、参加者が環境について学ぶ機会を提供する。
	イベントの開催前後に会場周辺を清掃するなど、参加者自らが環境への配慮を体験できるようにする。

さかいの豆知識

- 平成19年度に行った市民アンケート調査によると、約94%の回答者が環境保全の重要性を感じており、その重要意識は、
地球温暖化・酸性雨問題
ごみ問題
公害問題
エネルギー・資源の枯渇問題
の順に高くなっています。



6 環境配慮を推進する運営体制

ごみ、交通など具体的な環境配慮を進めていくために、それらの対策を運営していく体制や仕組みを整えましょう。

必須項目	努力項目
環境に配慮したイベントとして、計画(取組項目、内容等)を立てる。	環境配慮を担当するスタッフが、企画段階から終了後まで環境配慮を進行管理する。
環境配慮を推進する責任者を決めて、進行管理を行う。	環境配慮について、関係機関との十分な協議・連携を行う。
スタッフや出展者等に取組項目等を事前に説明し、環境配慮の徹底を図る。	各種ボランティア団体等との連携・協働を図る。

坂井市エコイベント計画書

イ ベ ン ト 名		
実 施 期 間		
開 催 場 所		
参 加 者 数		
環 境 配 慮 要 件		取 組 み 内 容
自然環境への配慮	必須項目	<p>可能な範囲で、イベントの開催が自然環境へどのような影響を与えるのかを考える。</p> <p>会場の選定に当たっては、既存施設を活用するなどして自然環境への影響を最小限にする。</p> <p>植樹、魚の放流等を行う場合は、生態系への影響に配慮する。</p>
	努力項目	<p>会場周辺の生態系を調べる。</p> <p>排水、騒音、振動、照明の発生に際しては、環境配慮を優先する。</p> <p>各種ボランティア団体等の協力を得るなどして、参加者が自然に学び、ふれあう機会の創出を図る。</p>
ごみ減量化・リサイクル	必須項目	<p>チラシや資料等は必要部数を考慮して、無駄のないように用意する。(チラシ等印刷予定数)</p> <p>余ったチラシや資料等は再使用、再生利用する。</p> <p>参加者に、ごみの持ち帰り、減量化、分別等の協力を求める。</p> <p>ごみの分別を徹底する。</p>
	努力項目	<p>ごみの収集場所にスタッフを配置し、来場者に分別方法等を説明する。</p> <p>マイバッグ、リターナブル容器、マイはしの利用や簡易包装を呼びかける。</p>
交通による環境負荷対策	必須項目	<p>会場の選定に際しては、可能な限り公共交通機関の利用に配慮する。</p> <p>徒歩、自転車、公共交通機関等の環境負荷の少ない手段の利用を呼びかける。</p> <p>自動車の効率的な利用(相乗り等)やアイドリングストップを呼びかける。</p>
	努力項目	<p>シャトルバス等の活用により、効率的な交通手段を用意する。</p> <p>効率的な自動車の誘導、交通経路の情報提供等を実施するとともに、必要に応じて交通規制を行う。</p> <p>交通渋滞を引き起こさないように、イベント開催時間を適切に設定する。</p>

省資源・ 省エネルギー	必須項目	<p>チラシや資料等は、必要部数を考慮して、無駄のないように用意する。（再掲）</p> <p>照明や空調によるエネルギー消費をできるだけ少なくする。</p> <p>参加者に省資源・省エネルギーへの協力を呼びかける。</p> <p>物品等の購入に当たっては、環境に配慮した商品の購入に努める。</p>
	努力項目	<p>イベントで使用する看板やパネルなどは、長期間使えるよう工夫する。</p> <p>洗面所等に節電・節水を呼びかける貼り紙をする。</p> <p>資材、物品等は、できるだけ地域で生産されたものを調達する。</p>
参加者等への 普及啓発	必須項目	<p>環境に配慮したイベントであることを積極的にPRする。</p> <p>環境配慮の内容を参加者にわかりやすく示し、協力を求める。</p>
	努力項目	<p>参加者に各種環境関連情報を積極的に提供する。</p> <p>ボランティア団体等と連携し、参加者が環境について学ぶ機会を提供する。</p> <p>イベントの開催前後に会場周辺を清掃するなど、参加者自らが環境への配慮を体験できるようにする。</p>
環境配慮を推進 する運営体制	必須項目	<p>環境に配慮したイベントとして、計画（取組項目、内容等）を立てる。</p> <p>環境配慮を推進する責任者を決めて、進行管理を行う。</p> <p>スタッフや出展者等に取組項目等を事前に説明し、環境配慮の徹底を図る。</p>
	努力項目	<p>環境配慮を担当するスタッフが、企画段階から終了後まで環境配慮を進行管理する。</p> <p>環境配慮について、関係機関との十分な協議・連携を行う。</p> <p>各種ボランティア団体等との連携・協働を図る。</p>
その他の環境配慮		
実施団体		
担当者		

* 自然環境への配慮要件について、該当する場合は、 にチェックを入れること。
については、すべてのイベントに該当するので、チェックを入れること。

(様式第2号)

坂井市エコイベント報告書

イ ベ ン ト 名	
実 施 期 間	
開 催 場 所	
参 加 者 数	
環 境 配 慮 要 件	当該要件についての取組み手法の結果・成果および反省点
自然環境への配慮	(結果・成果) (見直すこと・工夫したこと)
ごみ減量化・リサイクル	(結果・成果) (見直すこと・工夫したこと)
交通による環境負荷対策	(結果・成果) (見直すこと・工夫したこと)
省資源・省エネルギー	(結果・成果) (見直すこと・工夫したこと)
参加者等への普及啓発	(結果・成果) (見直すこと・工夫したこと)
環境配慮を推進する 運営体制	(結果・成果) (見直すこと・工夫したこと)
その他の環境配慮	
実施団体	
担当者	

チラシ等の印刷枚数やシャトルバスの利用者数等を記入すること

計画書と報告書の提出

	提出期限	添付書類	提出先
計画書	イベントの 2週間前	・坂井市エコイベント計画書 ・イベントの概要がわかるもの (パンフレット、チラシなど)	〒919-0592 坂井市坂井町下新庄 1-1 坂井市環境推進課 TEL 0776-50-3032 FAX 0776-68-0324 E-mail: kankyou@city.fukui-sakai.lg.jp
報告書	イベント後 1ヶ月以内	・坂井市エコイベント報告書 ・記録写真など	

提出されました計画書・報告書(団体等の名称、行事名、取組内容、写真等)は市ホームページで紹介させていただきます。市内に広く周知することにより、たくさんの人で賑わうイベントをつくるとともに、情報を共有しながら環境の輪を広げていきましょう!

ダウンロード

本マニュアルは、坂井市環境推進課ホームページからダウンロードできます。

ダウンロードはこちらから

<http://www.city.fukui-sakai.lg.jp/static/00000022/002/00003026.html>

お問い合わせ先

坂井市環境推進課

TEL 0776-50-3032

FAX 0776-68-0324

E-mail:kankyou@city.fukui-sakai.lg.jp